

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和2年 6月22日

大阪府知事 殿

受	付
令和	2 6.22
泉農緑第	号
大阪府	

提出者

住 所 大阪府泉北郡忠岡町新浜2-2-30

氏 名 朝日銘木株式会社
代表取締役社長 海堀 哲也
代理人 取締役部長 永見 義広

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-438-2685

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	朝日銘木株式会社突板工場
事業場の所在地	大阪府泉北郡忠岡町新浜2-2-30
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	12:木材・木製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額 : 15億6210万円
③従業員数	55名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	排 出 量	1303 t	29 t
	(これまでに実施した取組) ・生産活動において、材料歩留を向上させて、木くずの低減を図った。 ・資源の有効利用の観点から有価引取りで再利用できる業者へ処理を委託した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	排 出 量	1265 t	25 t
	(今後実施する予定の取組) ・生産活動において、材料歩留を向上させて、木くずの低減を図る。 (継続)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・木くず、管理型混合廃棄物、廃プラスチック類はそれぞれ分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし（従来どおり、産業廃棄物の分別を継続する。）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
5 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
5 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
		木くず	管理型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	1303 t	29 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1303 t	29 t
	再生利用業者への処理委託量	1303 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t
	(これまでに実施した取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
0 t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

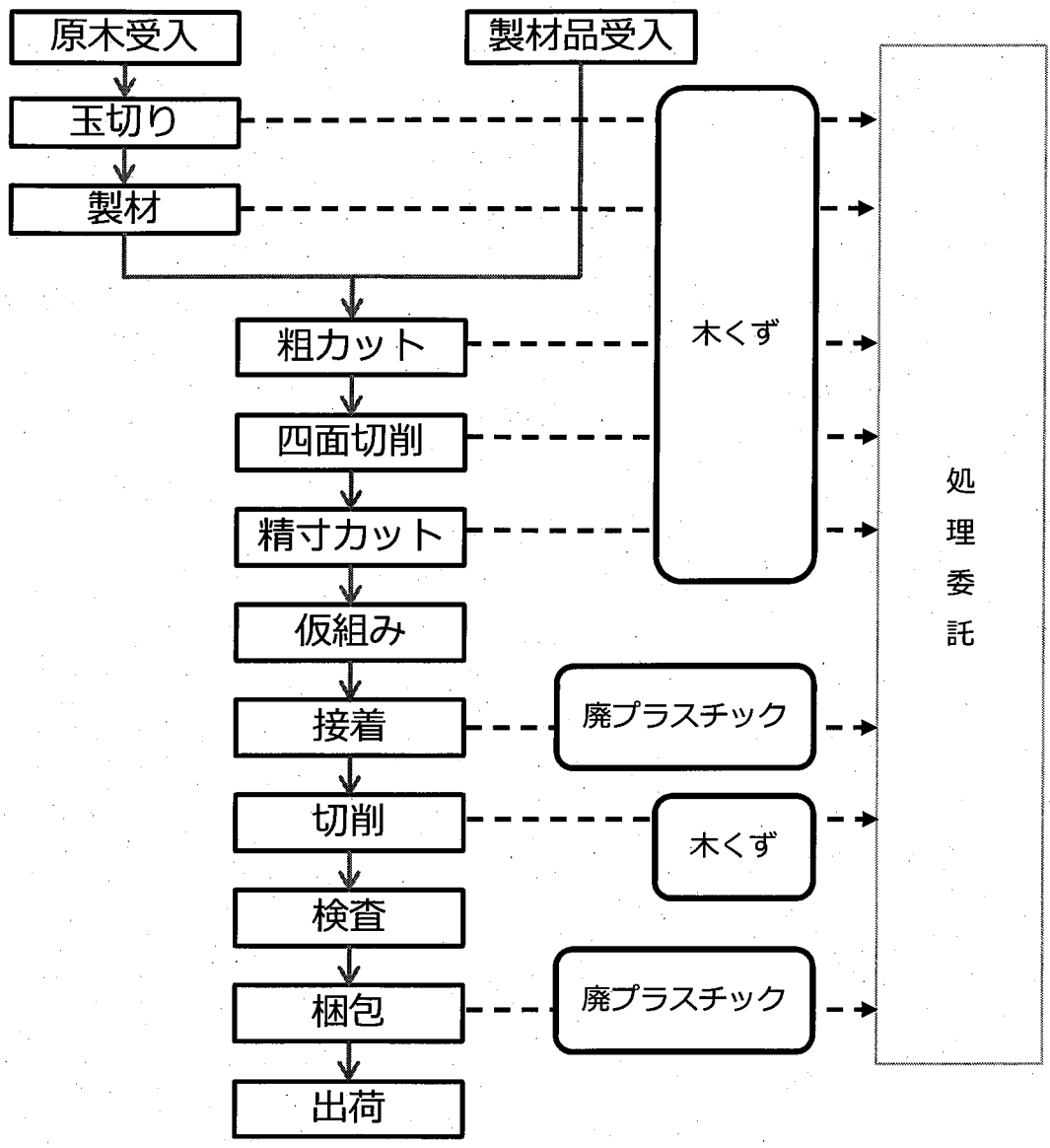
廃プラスチック類			
5 t	t	t	t
t	t	t	t
5 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	1265 t	25 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1265 t	25 t
	再生利用業者への処理委託量	1265 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託処理業者に対しては、定期的に処理状況の現地確認を行なう。(継続) ・優良認定処理業者を優先的に選定するため、処理業者について継続的な情報収集を行なう。 			
※事務処理欄			

②計画

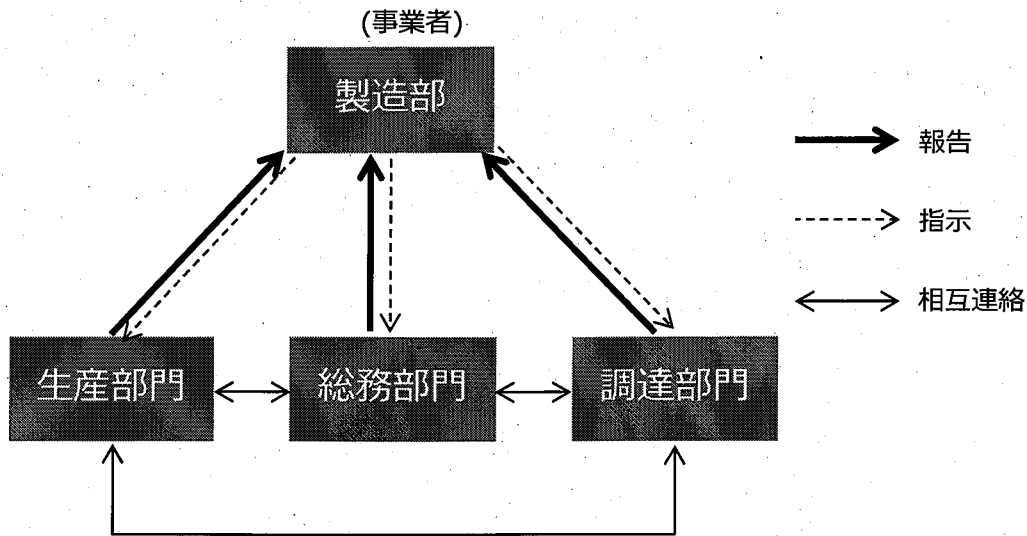
廃プラスチック類			
5 t	t	t	t
t	t	t	t
5 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

〔産業廃棄物発生工程フロー〕



添付資料 管理体制図及び各部署の役割

〔管理体制図〕



〔各部署の役割〕

部署	役割
A 製造部	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体、発生工程毎、種類毎の廃棄物発生量の把握 ・行政に対する報告等 ・処分委託先の処理施設の定期的な査察 ・廃棄物の適正管理及び減量等についての社内啓発
B 生産部門	<ul style="list-style-type: none"> ・各現場の施設の維持・管理・点検等 ・廃棄物保管設備場所の維持・管理・点検等 ・廃棄物の発生量、保管量の把握 ・上記内容をAに報告
C 総務部門	<ul style="list-style-type: none"> ・処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 ・委託料金の管理 ・上記内容をAに報告
D 調達部門	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物管理票交付等状況報告書などの報告書の作成 ・上記内容をAに報告